## 3. FizzBuzz問題

ブラウザ画面に入力フィールドとボタンを表示し、フィールドに入力した数まで次に従って数字と文字列を表示するコードを書きなさい。

- 1から順に空白区切りで画面に数字を表示する
- 数字が3で割り切れるときはFizzと表示する
- 数字が5で割り切れるときはBuzzと表示する
- 数字が3と5の両方で割り切れるときはFizzBuzzと表示する
- 正の整数以外を入力するとエラーを表示する \*入力フィールドはtype="text"で表示し、エラーはPHPで処理し表示する

| 入力 : |  |
|------|--|
| 表示   |  |
| 結果表示 |  |



|          | 入力:  |
|----------|--|
|          | 表示   |
| <b>→</b> | 結果表示   |
|          | 1 2 Fizz 4 Buzz Fizz 7 8 Fizz Buzz 11 Fizz 13 14 FizzBuzz 16 17 Fizz 19 Buzz Fizz 22 23 Fizz Buzz 26 Fizz 28 29 FizzBuzz |

## 参考:

filter\_input()関数 https://www.php.ne t/manual/ja/functio n.filter-input.php

| 入力:                |
|--------------------|
| 表示 数字以外            |
| エラー<br><b>結果表示</b> |
| 整数を入力してください。       |

## TIPS

filter\_input関数<https://www.php.net/manual/ja/function.filter-input.php>

filter\_input(int \$type, string \$var\_name, int \$filter = FILTER\_DEFAULT, array|int \$options = 0)

type引数で指定したデータ内にあるvar\_name引数で指定した名前のデータをfilter引数で指定した内容でフィルタリングする。成功すれば指定した変数の値、失敗するとfalseを返す。\$var\_nameが設定されていなければnullを返す。

## 【POST/GET送信の使用例】

\$number = filter\_input(INPUT\_POST, 'num', FILTER\_VALIDATE\_INT);
POST送信されたデータの名前'num'に値があり、整数の場合は\$numberにその値が代入され、そうでない場合はfalseが代入される。値がない場合はnullが代入される。

\$search = filter\_input(INPUT\_GET, 's', FILTER\_SANITIZE\_SPECIAL\_CHARS); GET送信されたURLのパラメーター's'の値をHTMLエスケープし\$searchへ代入する。 URLで→ https://localhost?s='hoge'→'hoge'をHTMLエスケープし\$searchへ代入する。 GET/POST送信されたデータはこの方法でもHTMLエスケープできる。

数値をフィルタリングするとき第3引数の\$optionsにデフォルト値、最小値、最大値を設定できる。 (詳細は公式マニュアルを参照)